

リピーター続出の人気公演！極上の演奏と軽快なトークを楽しむ、お昼前の贅沢なひととき。

芸劇ブランチ コンサート

清水和音の名曲ラウンジ



©Mana Miki



トップ・アーティストたちの豪華な共演！

日本を代表するピアニスト 清水和音が中心となり

2016年4月から偶数月に開催している人気の公演が10年目を迎えました。

2024年10月から約1年間の休館を経て、

リフレッシュされる東京芸術劇場コンサートホールを舞台に、

朝11時からの約1時間、本格的なクラシックコンサートをお楽しみください。

第50回
2025. 10.15(水)
「再開は清水和音の
“英雄ポロネーズ”」

ショパン:英雄ポロネーズ
ドヴォルザーク:4つのロマンス
ストラヴィンスキー:イタリア組曲 ほか
出演者:南 紫音(Vn) 清水 和音(Pf)



南 紫音

第51回
2025. 12.3(水)
「本格的な
弦楽四重奏団の誕生」

モーツァルト:弦楽四重奏曲第19番「不協和音」
シューマン:ピアノ五重奏曲 変ホ長調
出演者:カルテット・イーリス(弦楽四重奏団)
高麗 愛子(1st Vn) 稲田 清香(2nd Vn) 鈴木 双葉(Va)
宮之原 陽太(Va)
清水 和音(Pf)



カルテット・イーリス

第52回
2026. 2.18(水)
「ピアノ・カルテットで締める」

ベートーヴェン:ピアノ三重奏曲第5番「幽霊」
ブラームス:ピアノ四重奏曲第3番
出演者:的場 桃(Vn) 佐々木 亮(Va) 渡邊 伶音(Vc)
清水 和音(Pf)



的場 桃 佐々木 亮 渡邊 伶音

各回11:00開演(10:30開場) 全席指定:3,000円(各回・税込)

東京芸術劇場コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 JR、東京メトロ、東武鉄道、西武鉄道「池袋駅」西口徒歩2分。(池袋駅地下2b出口直結)

主催:MIYAZAWA & Co. 後援:毎日新聞社 提携:東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)

チケット発売日

2025年
5月17日(土)
10時受付開始
(3公演同時発売)

チ
ケ
ッ
ト
取
扱

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00~19:00)

※休館中のためWEB・電話での取り扱いが6/23(月)より、窓口販売は9/6(土)より再開いたします。また休館中の電話受付は、土日祝日を除く10:00~17:00です。

チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/geigeki-shimizu/> (Pコード:10月公演・298-364、12月公演・298-368、2月公演・298-371)

ローソンチケット <https://l-tike.com/geigeki-shimizu/> (Lコード:33424)

<https://www.geigeki.jp/t/>

イープラス <https://eplus.jp/geigeki-shimizu/>

本公演は5歳以上の方の入場が可能です。但し、お席が必要です(4歳以下入場不可)

託児サービス「株式会社明日香」
(有料・定員制・要事前申込)

申込・問合せ:0120-165-115
(土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)

お問い合わせ

サンライズプロモーション東京(チケットの取扱いはありません)
0570-00-3337(平日12:00~15:00)

公演情報は

MIYAZAWA&Co.

検索



YouTube

各回の
聴きどころ第50回
10/15公演第51回
12/3公演第52回
2/18公演

2016年4月の第1回から今回で「第50回」を迎えました。昨年8月を最後に東京芸術劇場の設備更新工事のため休演していた～清水和音の名曲ラウンジ～が再開します。その幕開けには、清水和音の豪快な“英雄ボロネーズ”をお聴きいただきます。ヴァイオリンの南紫音とは2020年以来共演を重ねますが、今回は愛らしい小品が並びます。

カルテット・イーリスは2023年4月に桐朋学園大学在学中の4名にて結成。“イーリス”はギリシア神話の「虹の女神」の名前に由来し、色彩豊かな音楽をお届けしたいという想いで名付けられたそうです。モーツァルトの弦楽四重奏曲「不協和音」とシューマンのピアノ五重奏曲という名作中の名作を並べてお届けします。

翌月3月の～名曲リサイタル・サロン～にも出演の的場桃と初登場の渡邊伶音はともに高校生。その二人の演奏に清水和音が驚嘆し皆さまへお披露目させていただきます。ブラームスの四重奏曲には常連の佐々木亮が加わり、室内楽の高みを築き上げます。

全公演
出演

©K.Miura

清水 和音 (ピアノ) Kazune Shimizu (Piano)

完璧なまでの高い技巧と美しい弱音、豊かな音楽性を兼ね備えたピアニスト。ジュネーヴ音楽院にて、ルイ・ヒルトブラン氏に師事。1981年、弱冠20歳で、パリのロン＝ティボー国際コンクール・ピアノ部門優勝、あわせてリサイタル賞を受賞した。これまでに、国内外の数々の著名オーケストラ・指揮者と共演し、広く活躍している。室内楽の分野でも活躍し、共演者から厚い信頼を得ている。これまでにソニーミュージックやオクタヴィア・レコードなどから多数のCDをリリースし、各誌で絶賛されている。2011年には、デビュー30周年を記念して、ラフマニノフのピアノ協奏曲第1番～第4番とバガニニの主題による狂詩曲の全5曲を一度に演奏するという快挙を成し遂げた。2014年から2018年の5年間は年2回のリサイタル・シリーズ「清水和音 ピアノ主義」を開催。幅広いレパートリーで聴衆を魅了した。2016年4月からは、年6回の室内楽シリーズ「芸術ランチコンサート」を開始するなど精力的な活動を続けている。デビュー40周年となる2021年春には「3大ピアノ協奏曲の饗宴」で、ベートーヴェンの「皇帝」チャイコフスキー第1番そしてラフマニノフ第2番の3曲を一気に披露。秋には「清水和音 ピアノの祭典」と題し、ソロから室内楽まで4時間を超えるプログラムで大きな存在感を示した。桐朋学園大学・大学院 教授。

南 紫音 (ヴァイオリン)
Shion Minami (Violin)

2005年 ロン＝ティボー国際コンクール第2位、「サセム賞」も受賞。2015年ハノーファー国際ヴァイオリン・コンクールにおいて第2位を受賞。3歳よりヴァイオリンを始める。これまでに篠崎永育、篠崎美樹、西和田ゆう、原田幸一郎、クシシトフ・ヴェグジンの各氏に師事。2000年、第54



10月出演

©Shuichi Tsunoda

回全日本学生音楽コンクール福岡大会小学校の部第1位。同年、第10回日本クラシック音楽コンクール全国大会小学校の部第2位(1位なし)。2002年、第56回全日本学生音楽コンクール福岡大会中学校の部第1位。2004年イタリア・ナポリで行われた第13回アルベルト・クルチ国際ヴァイオリン・コンクールで15歳にして優勝。2005年イタリア・デビューを果たす。同年10月、ロン＝ティボー国際コンクール第2位を受賞すると共に、リサイタルで最も優秀な演奏をした者に贈られる「サセム賞」も受賞した。2015年には、世界でも難関で知られるハノーファー国際ヴァイオリン・コンクールにおいて第2位を受賞した。国内主要オーケストラをはじめ、フランス国立管弦楽団、リール国立管弦楽団、サンカルロ歌劇場管弦楽団、ミラノ・スカラ座室内合奏団とも協演、スペイン・ビルバオ交響楽団との日本ツアーも好評を博した。2020年には、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会を清水和音氏をパートナーに迎えて行い大きな話題を集めた。CD録音も積極的に行い、2008年3月にユニバーサルミュージックの新レーベル「UCJジャパン」の第一弾アーティストとしてCDデビューも果たし、これまでに3枚のCDをリリースしている。2005年北九州市民文化奨励賞、2006年福岡県文化賞受賞。2010年第11回ホテルオークラ賞受賞。2011年第21回出光音楽賞、2017年度北九州市民文化賞を受賞。



12月出演

©Tomoko Hidaki

カルテット・イーリス (弦楽四重奏団)

Quartet Iris

2023年4月に桐朋学園大学在学中の4名にて結成。“イーリス”はギリシア神話の「虹の女神」の名前に由来し、色彩豊かな音楽をお届けしたいという想いで名付けられた。第13回秋吉台音楽コンクール 室内楽(弦楽四重奏)部門 第3位及び審査員特別賞 受賞。ザルツブルク＝モーツァルト国際音楽コンクールin Tokyo2025 第2位。桐朋学園大学の室内楽試験にて優秀な成績を収め、第110回、第115回室内楽演奏会に出演。Music Masters Course Japan 2024に参加。現在桐朋学園大学にて磯村和英、山崎伸子の両氏に師事。サントリーホール室内楽アカデミー第8期フェロー。

的場 桃 (ヴァイオリン)
Momo Matoba (Violin)

2007年生まれ。5歳よりヴァイオリンを始め、桐朋学園大学音楽学部附属子供のための音楽教室に入室し、佐々木歩氏に師事。2019年第73回全日本学生音楽コンクール 東京大会 小学校の部 第1位、2022年第76回全日本学生音楽コンクール 全国大会 中学校の部 第1位、チェコ音楽コンクール2022 バイオリン部門ジュニアの部 第1位。現在、辰巳明子氏に師事、桐朋女子高等学校音楽科3年に待生として在学中。



2月出演

©Shigeto Imura

佐々木 亮 (ヴィオラ)
Ryo Sasaki (Viola)

東京芸術大学附属音楽高校を経て東京芸術大学卒業。現音室内楽コンクール第1位、「朝日現音賞」受賞。東京国際室内楽コンクール(民音)第2位、「ルフトハンザ賞」受賞。1992年秋よりニューヨーク・ジュリアード音楽院入学。在米中リリーカーンセンターでリサイタルを行うほか、ソロ、室内楽奏者として全米各地で活動。2003年帰国し、2004年NHK交響楽団入団。2008年より首席奏者。桐朋学園大学、東京芸術大学、洗足学園音楽大学、東京音楽大学にて後進の指導にもあたっている。



2月出演

渡邊 伶音 (チェロ)
Leon Watanabe (Cello)

5歳よりチェロを毛利伯郎氏に師事。小学生・中学生では、全日本弦楽コンクール2023中学生の部金賞・最優秀賞ほか数多くのコンクールにおいて優勝・入賞を果たす。高校入学後も第78回全日本学生音楽コンクール高校の部全国大会3位・横浜市民賞など優勝・入賞は10コンクールに迫る活躍をみせている。現在桐朋女子高等学校音楽科(共学)に待生として在籍。



2月出演